



(全国社会福祉協議会のマークです。)

社協だより

令和7年1月

第177号

編集・発行 社会福祉法人 川本町社会福祉協議会 (☎72-0104) ホームページ [川本町社協](#) [検索](#)



大熱戦!!

『第16回 ガンバルーンゲーム大会』開催



令和6年11月29日(金)、悠邑ふるさと会館 マルチホールにおいて、『第16回ガンバルーンゲーム大会』を開催しました。15チーム、75名の参加があり、4種目の合計点で競いました。4種目の競技には、「ビンゴ」、「的当て」、「イス乗せ」、新種目に「フリースロー」ゲームも加わり、楽しみながら、時にはハラハラドキドキしながらの熱戦となりました。

閉会式では参加された皆さんから、健闘をたたえあう大拍手！これぞ“介護予防も、みんなで楽しくやれば怖くない！”ですね。次回もたくさんのご参加お待ちしております。

なお、この大会は共同募金の配分金で行っております。



優勝：ふたばチーム



2位：多田サロンAチーム



3位：料理教室因原チーム

この社協だよりは、共同募金の配分金で発行しています。

新年のごあいさつ



川本町社会福祉協議会
会長 三上 能人

明けておめでとうございます。令和7年、西暦2025年の始めを、町民の皆様には清新な気持ちで迎えたいと存じます。本年の益々のご多幸をお祈りいたします。併せて町社協も役員一同、心新たに地域の福祉課題に取り組みまいります。昨年と同様に、本年もよろしくお願い申し上げます。

さて、昨秋開催されたしまね県民福祉大会（松江市）において、福祉ジャーナリスト（元NHK福祉ネットワークキャスター）・町永俊雄氏の「認知症とともに生きるまちづくり」と題する講演を聴講しましたのでお伝えしましょう。同氏によると「長寿は、その昔「高砂や…」の能の演目にある通り幸福であった。しかるに現在の我々は加齢に伴い種々の病気や障がい、中でも認知症の恐怖にさらされ、まさに「長生きに怯えている社会」に生きている。1970年代当時の「呆け」は「人間でなくなった人」等の理解による隔離、拘束等から治療不可能な医療の敗北を経て介護・ケアの対応に。その間に認知症は個々人の問題にとどまらず、家族の問題であり（ここに至るまで家族の会の運動等の強力な展開あり）、社会問題

化するに及んで認知症（またその人）を社会の側から見る視点へと進化。ここから認知症を病む人は「普通の人であり、誰でも発症し得る」。ゆえに「呆けても心は生きている」し、「基本的人権を享有している」という共通認識が醸成されるに至る。その一方で、従来、家庭内では福祉労働は主として女性が担う実態があったが、今後の少子・高齢化、家庭の分解、個人化が一層進むと、誰が自分の面倒をみられるのか。誰もいない。…考え直してみると、「我が事」に外ならない。ここから構想されるのが「地域共生社会」（「ニッポン一億総活躍プラン」に盛り込み）であり、昨年1月施行の「認知症基本法」にも共生社会の実現が明示されている。「甚だ粗略な要約ですが、実現に向けての国、地方公共団体の責務、これを受けての社協はじめ福祉関係機関の対応はもとより、地域の中で共に生きる主体としての我々個々人に依存する課題でもあると考えます。町永氏は、最後を次の話で結ばれました。今、目の前に子どもがいる。「この子は何ができるだろうか」という問いではなく、「この子と（自分は）何ができるだろうか」、即ち両者が関係性を持つての問い。ここには、子どもの主体性への配慮と子どもの育つ力への信頼がある。そして、その問いの半面が「自分を変えられることであり、自分を見つめ直すこと」である。そこから「一人の百歩より百人の一步を」と。

あけまして
おめでとうございます
どうぞよろしく
お願い申し上げます
本年も

- | | |
|-----|---------|
| 会長 | 三上 能人 |
| 副会長 | 住田 達宣 |
| 理事 | 佐々木 ミチ子 |
| 理事 | 高砂 康喜 |
| 理事 | 樋口 千代子 |
| 理事 | 安田 誠人 |
| 理事 | 青木 和昭 |
| 理事 | 瀬尻 亨 |
| 理事 | 今田 哲司 |
| 理事 | 百田 秀人 |

百歳バンザイ！！

おめでとうございます！

岡 臯月さん

（大正13年10月9日生）



谷地区 ミニデイサービス

～『ミニコンサート』を開催しました!!～



令和6年10月3日（木）、朝霧館において、谷地区のミニデイサービスを開催しました。今回は『ミニコンサート』と題して、同地区の福祉活動協力員 小林さんを中心に、準備・企画をしていただきました。

演奏者は、小林さんと同地区の自治会員 大坪さん、また、他地区の呉羽さんの3名が、ハーモニカやオカリナを使って演奏をしていただきました。参加者の皆さんは、演奏に合わせて歌ったり手拍子をしたり、演奏の心地良さに思わずウトウト(?)するほど癒されたり…と、皆さんの記憶に残る素敵な時間となりました。

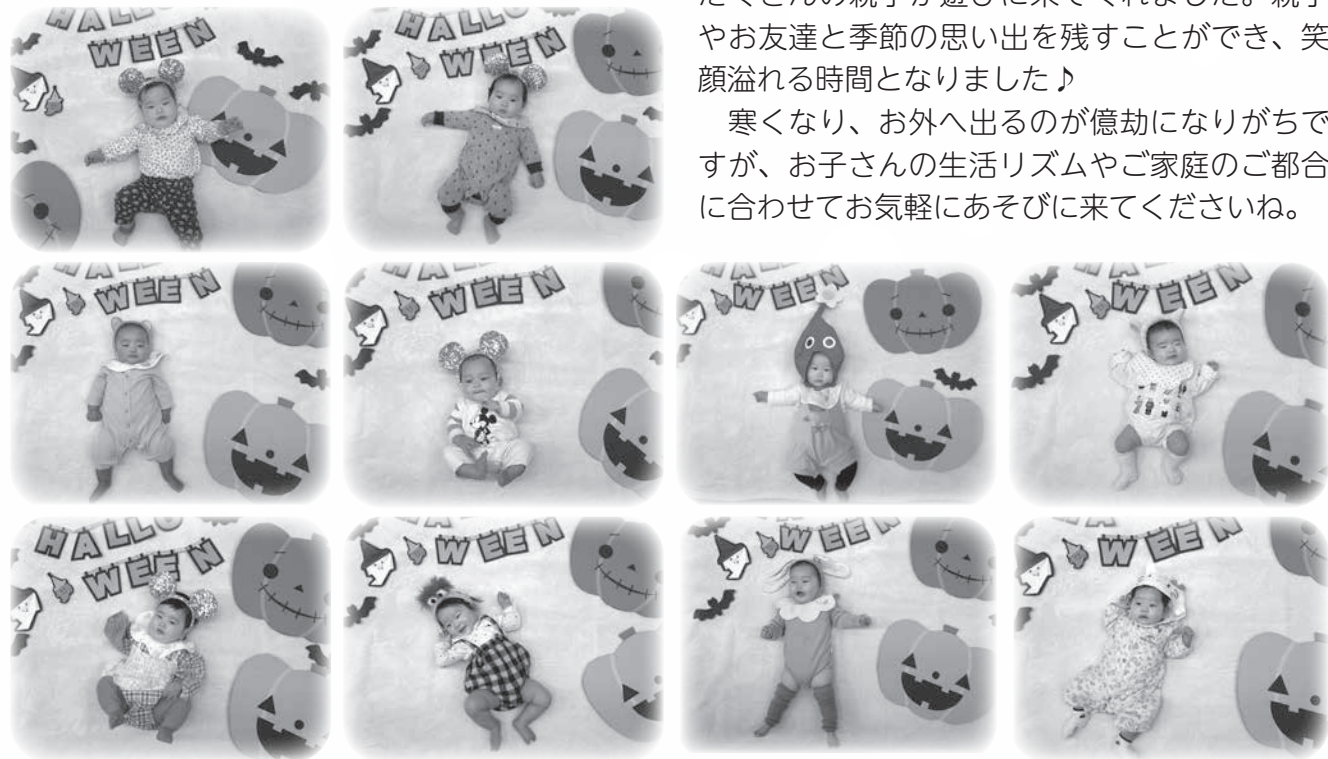
ミニデイサービスでは、今回の『ミニコンサート』のような活動の他、会食や体操、ニュースポーツ、脳トレ、茶話会等、様々な内容で行っております。

「新たにミニデイサービスを開催したい!」「またミニデイサービスを再開したい!」等の自治会がありましたら、お気軽に川本町社会福祉協議会（☎72-0104）までご相談ください。

子育て サポートセンター

在宅児家庭対象事業～あそびのひろば～ 季節のイベント～ハロウィン会～

10月29日（火）にハロウィン会を開催し、たくさんの親子が遊びに来てくれました。親子やお友達と季節の思い出を残すことができ、笑顔溢れる時間となりました♪
寒くなり、お外へ出るのが億劫になりがちですが、お子さんの生活リズムやご家庭のご都合に合わせてお気軽にあそびに来てくださいね。



小学生対象事業～きつず・くらぶ～

～運動教室～

講師：宇山 民代先生

6月と10月の各月に2回、宇山先生の「運動教室」を開催しました。延べ2年生16名、3年生26名が参加し、広～い体育館で元気いっぱい運動を楽しみました♪

音楽に合わせてのリズム運動はみんなノリノリ～、掛け声をかけながら大盛り上がり♪身体があったまったら、ストレッチボールやストレッチリング、ラダーを使って体幹トレーニング！

最初はできなくても大丈夫(^^)v 宇山先生の運動教室は、楽しむことが1番♪身体を動かすこと、ストレッチの大切さを学びました◎



まずは、知ることからはじめよう!! ～川本小学校で、『あいサポート研修』を開催～

川本町社会福祉協議会職員が川本小学校3年生の教室を訪問し、『あいサポート研修』を行いました。
『あいサポート研修』とは、“まずは、知ることからはじめよう!!”をテーマに、多様な障がいの特性や障がいのある方の困りごとなどを学習し、普段の暮らしの中で、自分にできるちょっとした手助けや配慮について考える内容です。

「困っている人やお友達にも、たくさん声をかけられる“あいサポーター”になりたいな!」と、とても真剣に取り組む3年生の皆さんでした。



『点字』の本を指でなぞってみたよ



何て書いてあるのかな? 点字を解読中!



誰にとっても分かりやすく使いやすい『ユニバーサルデザイン』牛乳パックの見分け方って…?



『手話講座』手話をたくさん覚えたよ



『アイマスク』体験声かけが大事だね



『車いす体験』段差に注意しながら慎重に…



『あいサポート』にちなんで…ハートマークで、はいポーズ!!!



ありがとう
ございました

香典返し御寄付

(令和六年九月〜十一月まで)

- 川本 鍋田 清子 様 (御住所) (御芳名) (故 鍋田 登 様)
- 因原 大屋 美代子 様 (故 堂面 正接 様)
- 川下 船木 誠治 様 (故 船木 勲 様)
- 川本 林 慎也 様 (故 林 政子 様)
- 川下 森川 和友 様 (故 森川 良子 様)
- 因原 丸橋 和夫 様 (故 丸橋サカエ 様)
- 川下 福島 タミ子 様 (故 福島 好英 様)
- 川本 多々良 孝 様 (故 多々良和子 様)

(御住所)

(御芳名)

- 南佐木 市原 弘明 様 (故 市原 秀峰 様)
- 川下 林 至紀 様 (故 林 春美 様)
- 三原 森口 正和 様 (故 森口 幸子 様)
- 因原 非々 篤丸 様 (故 非々 篤史 様)
- 川本 西藤 ハル工 様 (故 西藤 正接 様)

社協だより第176号の一部訂正について

令和6年9月発行の社協だより第176号(8ページ)に誤りがございましたのでお知らせいたします。

【正】

香典返し御寄付

- 因原 大谷 寿美枝 様 (御住所) (御芳名) (故 岡村 光廣 様)

ご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。

災害用備品の贈呈を受けました

11月29日(金)、島根県赤十字有功会から日赤川本町分区へ、災害用備品(ポータブル電源)の贈呈を受けました。

これは、島根県赤十字有功会の地域福祉貢献事業によって贈られるもので、当日、川本町役場で、日赤川本町分区長の野坂一弥町長へ手渡されました。

今後、災害時の備えとして有効に活用させていただきます。



日本赤十字社島根県支部川本町分区 (川本町社会福祉協議会内)

令和6年度

しまね県民福祉大会表彰式

9月28日(土)に、くにびきメッセ(松江市)で行われました「しまね県民福祉大会表彰式」において、左記の方が表彰されましたのでご報告いたします。

○島根県社会福祉協議会会長表彰 (敬称略)

「社会福祉施設」

社会福祉協議会・団体等役員功労

三上 能人